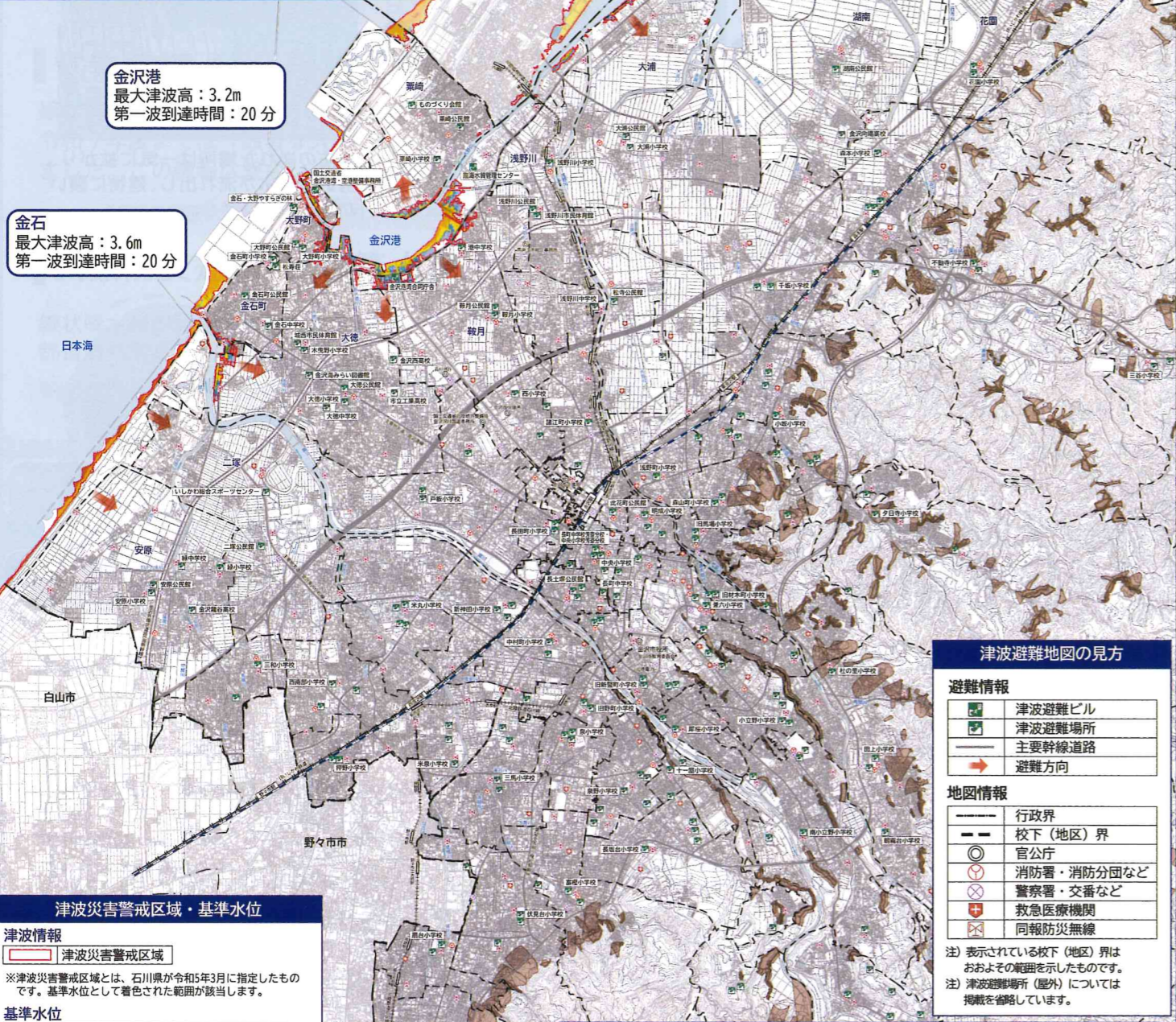


# 金沢市津波避難地図

## 【全体版】TSUNAMI Hazard Map

この「金沢市津波避難地図」は、石川県が作成した「石川県津波災害警戒区域図」をもとに、市民の皆様が津波から避難するために必要な浸水情報や避難情報などの各種情報をまとめたものです。津波からの避難に備え、日頃からこの「金沢市津波避難地図」を利用していただき、市民の皆様と町会、自主防災組織による行動で少しでも被害を減らしたいと考えております。実際の津波はどのような状態で襲ってくるかわかりません。いざという時に安全な場所へ避難できるよう、自宅や職場の危険性を把握し、避難路を確認しておきましょう。



**金沢港**  
最大津波高：3.2m  
第一波到達時間：20分

**金石**  
最大津波高：3.6m  
第一波到達時間：20分

津波のおそれがあるときは、「海や川から離れ、高いところへすぐ避難!」してください。

### 津波災害警戒区域・基準水位

津波情報  
津波災害警戒区域

※津波災害警戒区域とは、石川県が令和5年3月に指定したものです。基準水位として着色された範囲が該当します。

基準水位	水深の目安
3.0m以上	2階の床までつかかる程度
2.0~3.0m	1階の天井までつかかる程度
1.0~2.0m	1階の天井までつかかる程度
0.5~1.0m	1階部分でおとなの腰までつかかる程度
0.3~0.5m	おとなの膝までつかかる程度
0.01~0.3m	おとなの膝下までつかかる程度

※建物1階あたりの高さは約3mが目安です。

土砂災害  
土砂災害特別警戒区域  
土砂災害警戒区域

■お問合せ■  
金沢市役所 危機管理課 TEL：076-220-2366

### 津波避難地図の見方

#### 避難情報

- 津波避難ビル
- 津波避難場所
- 主要幹線道路
- 避難方向

#### 地図情報

- 行政界
- 校下(地区)界
- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救急医療機関
- 同報防災無線

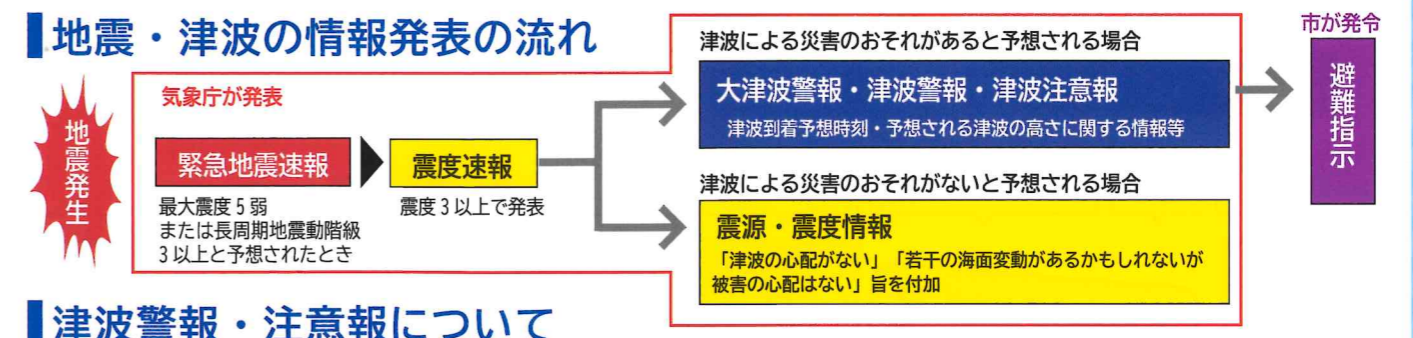
注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。  
注) 津波避難場所(屋外)については掲載を省略しています。

### 津波の特徴を知りましょう!

- 揺れを感じたら注意!**  
小さな揺れでも津波が発生する場合があります。あわてず速やかに避難しましょう。
- 津波の高さは想像を超える!**  
津波は海岸の地形によって、予想の数倍の高さとなることがあります。濁の奥や岬の先端ではエネルギーが集中し、波高が高くなります。
- 津波のスピードは速い!**  
津波は速いスピードで押し寄せてきます。津波を見てから避難しては間に合いません。  
時速300km(約220m/秒) 時速36km(約10m/秒)
- 津波は河川を越える!**  
津波は河口から侵入し、河川に沿って上流へ進みます。越えた津波が河岸堤防を越えて大きな被害をもたらすことがあります。
- 津波は何度も押し寄せる!**  
津波は繰り返し押し寄せてきます。第1波よりも後からくる波の方が高い場合があります。
- 引き潮がなくても注意!**  
津波の前に引き潮があるとは限りません。いきなり大きな波が押し寄せる場合もあります。

## 同時に地震・津波が発生したとき

●洪水被害と地震・津波など、複数の災害が同時に起こる可能性があります。津波の浸水想定範囲についても確認しておきましょう。



## 津波警報・注意報について

気象庁は、地震が発生したときには地震の規模や位置をすばやく推定し、これらを基に沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分(一部の地震については約2分)を目標に、大津波警報(特別警報)、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。

津波予報の種類 (発表基準)	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	数値での発表 (高さ区分)	巨大地震の場合の表現	
大津波警報 (3mを超える場合)	10m超(10m~)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	10m(5m~10m)		
津波警報	5m(3m~5m)	高い	浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	3m(1m~3m)		
津波注意報	1m(20cm~1m)	(表記しない)	養いなどが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

## 津波発生時の避難行動

- STEP 01 地震から身を守る** (緊急地震速報)  
  - まずは地震による落下物から身の安全を確保!
  - 落ち着いて、テレビ・ラジオなどから津波の情報を収集!
- STEP 02 避難場所などに避難** (大津波警報・津波注意報) (避難指示)  
  - 津波災害警戒区域内にいる人は、区域外に避難!
  - 高台や避難場所など「より高いところ」を目指して避難しましょう。
- STEP 03 避難場所に留まる**  
  - 警報、注意報が解除されるまで、自宅などに戻ってはいけません。
  - 海岸・河川にも近づかないようにしましょう。
- STEP 04 避難場所(屋内)などへ避難**  
  - 自宅が被害にあった場合、自宅に戻らずに、金沢市指定避難場所や知人宅などに避難しましょう。